



フヨウ [芙蓉]

落葉／低木／木本植物／外来種



科名 アオイ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

盛夏の中、水彩画のような淡い色の花をつける。花は一日花（1日咲いて萎む花）だが、次から次へと咲き続ける。花期が長く、夏を過ぎて秋まで咲き続ける。淡桃色、白色、八重咲きなどのほか、夕刻になると花が赤くなるスイフヨウ（酔芙蓉）など人気の園芸品種がある。



花：白色



花：桃色



スイフヨウ



実

Memo

晩秋に実がはぜた姿に趣がある。「枯芙蓉」と呼ばれ、綿毛に包まれた種子が現れ、風に放たれる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期							■■■■■					
🍒	果実										■■■■■		
🍂	紅葉												
🌱	施肥	■■■■■											
✂️	剪定	■■■■■											■■■■■

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					○

ポイント

花径15cmほどの花が美しい低木。日当たりを好み、寒さに弱いですが、手入れが楽で丈夫なことからよく植えられます。人気のあるスイフヨウ（酔芙蓉）は、夕刻、花の色が赤くなるのを‘酔’に喩えた。

剪定

丈夫だが、剪定しないで放置すると樹高4mにも達する。秋に強剪定し、膝の高さほどに切り戻すとよい。寒い地方では地上部を切除し土盛りすれば冬越しも可能(凍結する地域を除く)。

病虫害

ハマキムシが発生することがある。見つけ次第駆除する。